

2026 年 10 月 1 日

各位

株式会社 SBI 証券

「ゼロ革命」第 4 弾
こども NISA 専用『信託報酬 0.00%』ファンド
「SBI・ゼロ・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称:ゼロカン】」
SBI 証券での取扱い開始のお知らせ

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は SBI アセットマネジメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:谷一司、以下「SBI アセット」)が 2026 年 11 月 17 日(火)に設定を行う「SBI・ゼロ・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称:ゼロカン】」(以下「当ファンド」)を、こども NISA 専用ファンドとして取扱いますのでお知らせします。



当社は、「投資の民主化」を目指す「ゼロ革命」^{※1}として、2023 年 9 月の「オンラインでの国内株式売買手数料無料化(第 1 弾)」を皮切りに、「NISA における米国個別株式および海外 ETF の売買手数料無料化(第 2 弾)」「米ドル/円のリアルタイム為替手数料無料化(第 3 弾)」と、お客さまの「取引」にかかるコストの無料化に取り組んできました。

このたび、「こども NISA」の制度開始にあわせ、投資信託の「保有」にかかるコストである信託報酬を 0.00%^{※2}とした当ファンドの取扱いを開始します。当社はこの取組みを「ゼロ革命」第 4 弾と位置付け、お子さまの長期的な資産形成を支援していきます。

2027 年 1 月に開始が予定されている「こども NISA」は、0 歳から 17 歳までの未成年者が対象で、年間 60 万円・非課税保有限度額 600 万円までの投資を非課税で行うことができます。非課税保有期間は無期限で、18 歳到達時には通常の NISA へと引き継がれます。

当ファンドは、こうした「こども NISA」の制度趣旨を踏まえて、ご家族での NISA 制度を活用した資産形成を全力でサポートすることを目指して設定・運用・販売する商品です。教育資金をはじめとするお子さまの将来に向けた長期の資産づくりや、金融教育に活用いただけるものと考えています。

当ファンドは、世界の株式に分散投資する、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)に連動する投資成果を目標として運用を行う、長期投資に適したインデックスファンドです。信託報酬は保有期間中、日々信託財産から差し引かれる費用であり、保有期間が長期にわたるほど運用成果への影響が大きくなります。こうしたことから、SBI グループは、お客さまの資産形成に最大限お役立ていただけるよう、当ファンドの信託報酬を 0.00%(ゼロ)とし、長期保有時の主要なコストを極限まで抑えた商品設計としました。

当ファンドの積立購入は、こども NISA に限られます。成人後は、こども NISA で保有している残高は通常の NISA に引き継がれ、信託報酬 0.00%のまま継続保有できます。

また、同日に設定される「SBI・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称：SBI オールカントリー】」は、当ファンドと同一のマザーファンドを主要投資対象とし、NISA 口座・課税口座など幅広い口座で購入できます。信託報酬は年率 0.055%(税込)と、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックスに連動する公募投資信託の中で業界最低水準^{※3}です。18 歳以降も同じ投資対象への積立を続けたいお客さまは、別途積立設定を行うことで、SBI オールカントリーを通じた低コストでの投資を継続できます。

当ファンドが投資するマザーファンドは、株式の運用の指図に関する権限の一部を、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社(ブランド名：ステート・ストリート・インベストメント・マネジメント)に委託します。同社は 40 年以上にわたるインデックス運用の経験を有し、グローバルで 6.28 兆米ドル^{※4}の資産を運用する世界最大級の運用会社です。SBI グループは 2026 年 5 月、同社と日本におけるインデックス投資ソリューションへのアクセス拡大を目的とした合併会社の設立に向けた基本合意書を締結しており、当ファンドは、ステート・ストリートが有するインデックス運用の知見と、SBI グループの商品開発力および販売基盤を組み合わせでご提供するものです。

SBI グループでは、「顧客中心主義」のもと、低コストで良質な運用商品を提供することにより、投資家の皆さまの中長期的な資産形成に資するものと期待しています。今後も、個人投資家の皆さまの多様なニーズにお応えする商品・サービスの拡充に努めていきます。

※1 第 1 弾のオンラインでの国内株式売買手数料無料はインターネットコースまたはインターネットコース(プラン C)で、電子交付サービス申込済で当社所定の電子交付設定を行っているお客さまが対象。第 3 弾の米ドル/円のリアルタイム為替手数料無料インターネットコース(プラン C 除く)のお客さまが対象。

※2 「信託報酬 0.00%」は、信託財産から日々差し引かれる委託会社・受託会社・販売会社への運用の対価(信託報酬)が 0.00%であることを指します。信託報酬は投資信託の保有期間中に生じる費用の主要な部分を占めますが、これとは別に、監査報酬、有価証券の売買に伴う売買委託手数料等が信託財産から間接的にご負担いただく費用として発生します。詳細は交付目論見書をご確認ください。

※3 2026 年 10 月 1 日時点、ウエルスアドバイザー株式会社のデータをもとに SBI アセット調べ。MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックスに連動する公募投資信託(ETF・DC 専用・SMA 専用を除く)が対象。

※4 2026 年 6 月 30 日時点、ステート・ストリート・インベストメント・マネジメントのグローバルベースの運用資産残高。

■当ファンドの概要

ファンド名	SBI・ゼロ・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称：ゼロカン】
商品区分	追加型投信／内外／株式／インデックス型
信託報酬(年率・税込)	0.00%(ゼロ)
主な投資対象等	SBI・オールカントリー・インデックス・マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とします。 マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックスに採用されている株式(DR 等※を含みます。)に実質的に投資します。 ※ DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証券等を含みます。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。
設定日	2026 年 11 月 17 日(火)
取扱開始日	こども NISA の取扱開始日に準ずる

▽SBI・ゼロ・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称：ゼロカン】の概要はこちら

[当社 WEB サイトの当ファンド特集ページ](#)

<ご参考>

同じマザーファンド受益証券を主要投資対象とする、NISA 口座・課税口座など幅広い口座で購入可能な「SBI・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称：SBI オールカントリー】」もあわせて設定・運用・販売します。

ファンド名	SBI・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称：SBI オールカントリー】
商品区分	追加型投信／内外／株式／インデックス型
信託報酬(年率・税込)	0.055%(業界最低水準)
主な投資対象等	「SBI・ゼロ・オールカントリー・インデックス・ファンド【愛称：ゼロカン】」に同じ
NISA 対応	「成長投資枠」および「つみたて投資枠」対象
当初申込期間	2026 年 10 月 19 日(月)から 2026 年 11 月 16 日(月)まで
設定・運用開始日	2026 年 11 月 17 日(火) 同日から積立設定が可能となります。

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)、店頭CFD取引(SBI CFD)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
